



足利小山信用金庫

ASHIKAGA OYAMA
SHINKIN BANK

平成28年度 上半期のご報告

(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

平成28年度上半期 業績のご報告

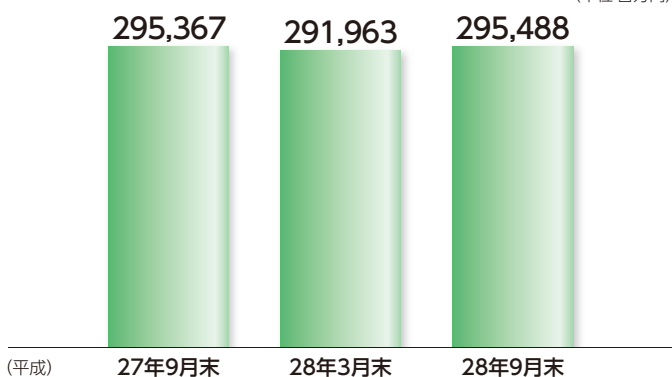
預金・貸出金の状況

平成28年9月末の預金積金残高は、流動性預金を中心に順調に推移し、前年度末より35億24百万円増加の2,954億88百万円となりました。

貸出金残高は、資金需要が低迷している中、必要な資金を円滑に供給するため積極的な営業活動に努めた結果、個人消費資金や住宅ローン残高は前年度末比で増加しましたが、地方公共団体等への貸出が減少したことから、前年度末より32億75百万円減少の1,334億44百万円となりました。

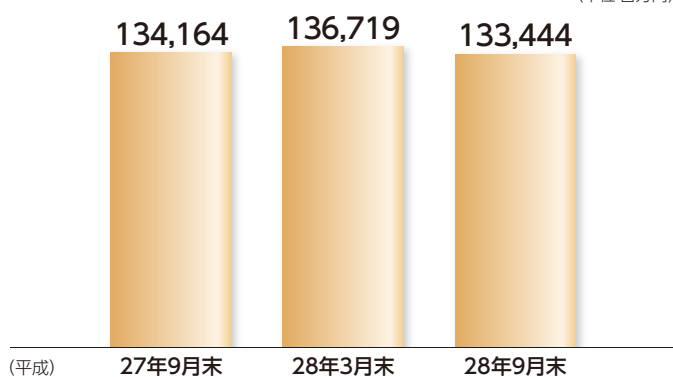
預金積金残高

(単位:百万円)

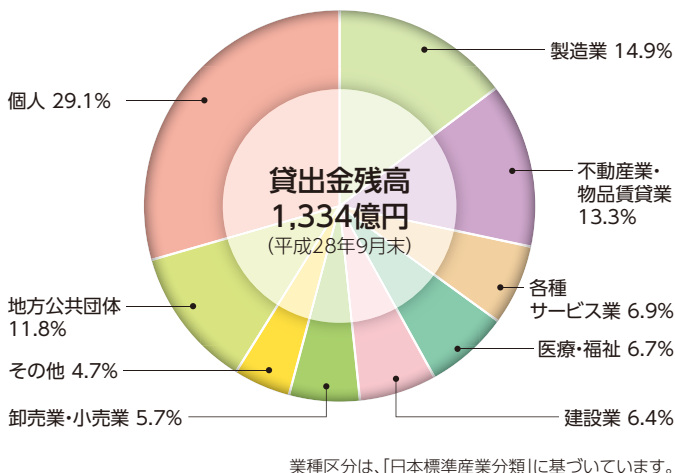


貸出金残高

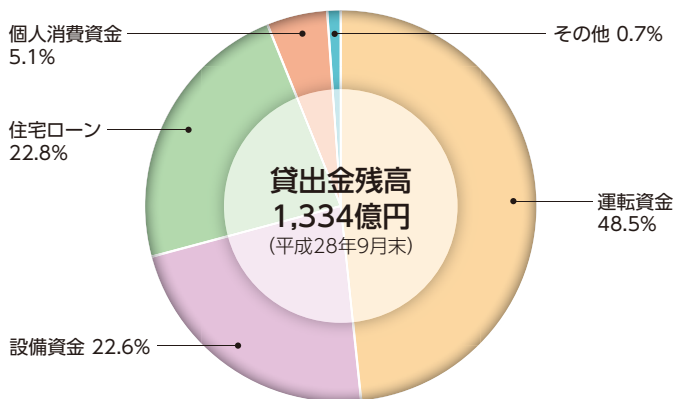
(単位:百万円)



貸出金業種別内訳



貸出金使途別内訳



損益の状況

平成28年9月期の業務純益は2億54百万円、経常利益は2億20百万円、当期純利益は1億83百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成27年度		平成28年9月期(半期)
	平成27年9月期(半期)	平成28年3月期(通期)	
業務純益	233	533	254
経常利益	171	310	220
当期純利益	138	161	183

(注)平成27年9月期および平成28年9月期は4月から9月までの6ヵ月の計数です。

有価証券・預け金の状況

皆さまからお預かりした預金は貸出金として運用しているほか、有価証券と信金中央金庫等への預け金で運用しています。

有価証券は、安全性と流動性を念頭に置き、各種リスクに十分配慮したうえで、安定的な収益を確保することを方針に運用した結果、前年度末比9億14百万円増加の710億74百万円となりました。預け金は、前年度末比60億43百万円増加の955億44百万円となりました。

有価証券の時価及び評価損益等

「売買目的有価証券」「子会社・子法人等株式及び関連法人等株式」該当ありません。

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	平成28年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	4,274	4,689	415
	地方債	100	103	2
	社債	2,010	2,070	59
	外国債券	1,511	1,550	38
	小計	7,898	8,414	516
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—
	地方債	—	—	—
	社債	—	—	—
	外国債券	700	696	△3
	小計	700	696	△3
合計		8,598	9,110	512

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含まれておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位:百万円)

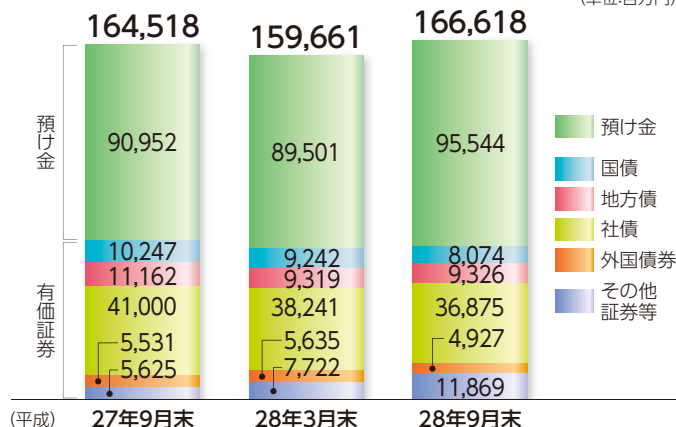
	平成28年9月末	
	貸借対照表計上額	
非上場株式	44	
その他の証券	11	
合計	55	

金銭の信託の時価及び評価損益等

該当ありません。

有価証券種類別残高と預け金

(単位:百万円)



(平成) 27年9月末 28年3月末 28年9月末

その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	平成28年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	47	46	0
	国内債券	44,249	43,376	872
	国債	3,800	3,621	178
	地方債	9,225	8,917	308
	社債	31,223	30,837	385
	外国債券	2,122	2,100	22
	投資信託	8,046	7,885	160
小計	54,464	53,408	1,056	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	186	205	△18
	国内債券	3,641	3,660	△19
	国債	—	—	—
	地方債	—	—	—
	社債	3,641	3,660	△19
	外国債券	593	600	△6
	投資信託	3,534	3,628	△94
小計	7,956	8,095	△139	
合計		62,421	61,503	917

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含まれておりません。

デリバティブ取引の時価及び評価損益等

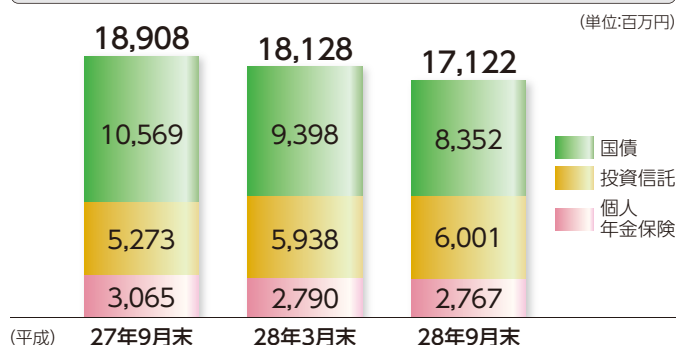
該当ありません。

預かり資産の状況

平成28年9月末の預かり資産残高は、投資信託は増加したものの、国債は満期償還に加えて、低金利の影響から新規購入が低迷し、また個人年金保険もマイナス金利政策による予定利率の見直し等が要因となり、前年度末比10億6百万円減少して171億22百万円となりました。

預かり資産種類別残高

(単位:百万円)



(平成) 27年9月末 28年3月末 28年9月末

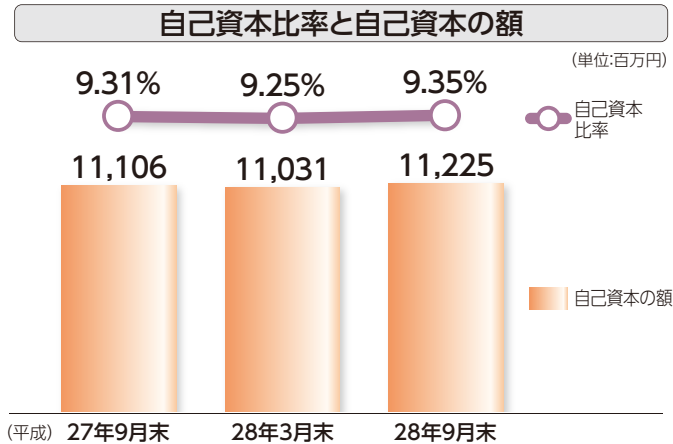
健全性

自己資本の状況

自己資本比率とはリスクが発生する可能性がある資産(リスク・アセット等)に対する自己資本の額の比率であり、金融機関の健全性や安全性を示す重要な指標のひとつです。

平成28年9月末の自己資本比率は前年度末比0.1ポイント増加し9.35%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。

また、自己資本の額は前年度末より1億94百万円増加し112億25百万円となりました。



自己資本の構成

(単位:百万円)

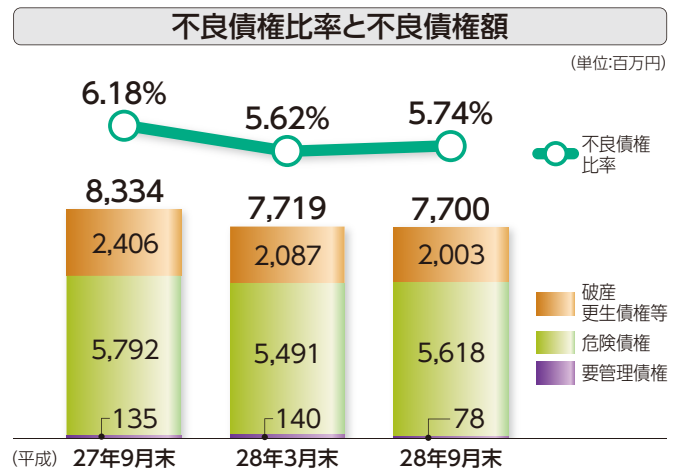
	平成27年9月末	平成28年3月末	平成28年9月末
自己資本の額	11,106	11,031	11,225
コア資本に係る基礎項目の額	11,113	11,044	11,238
コア資本に係る調整項目の額	6	13	13
リスク・アセット等の額の合計額	119,192	119,159	119,968
信用リスク・アセットの額の合計額	112,075	112,202	113,011
オペレーショナル・リスク相当額の合計額÷8%	7,116	6,957	6,957
自己資本比率	9.31%	9.25%	9.35%

(注)「コア資本に係る調整項目の額」の経過措置による不算入額は、平成27年9月末27百万円、平成28年3月末19百万円、平成28年9月末19百万円です。

不良債権の状況

金融再生法上の不良債権額は、お取引先の経営改善支援や不良債権処理を進めたことで、前年度末比19百万円減少し77億円となりました。

当金庫では厳格な引当を実施しており、担保や保証、貸倒引当金などにより62億88百万円が保全されています。さらに、その他利益剰余金87億90百万円により十分カバーされていることから、不良債権に対する備えは万全です。



金融再生法に基づく開示債権額

(単位:百万円)

	平成27年9月末	平成28年3月末	平成28年9月末
金融再生法上の不良債権	8,334	7,719	7,700
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,406	2,087	2,003
危険債権	5,792	5,491	5,618
要管理債権	135	140	78
正常債権	126,371	129,515	126,244
合計	134,706	137,234	133,944

お客さまと地域を支援します

知財マッチングセミナーの開催

中小企業や支援機関の方々に、知財マッチングや開放特許についての理解を深めていただくことを目的に、栃木県と連携した知財マッチングセミナー「開放特許とは？」を7月25日に開催しました。当日は中小企業から28名、支援機関から24名の方々に参加いただき、好評を得ました。

栃木県は、県内中小企業の技術・製品の付加価値を高めるため、大企業や研究機関が開放する特許技術を活用した新商品の開発や新事業の創出を支援しており、当金庫も同セミナーや日々の活動等を通して協力しています。

また、10月25日には県と連携した第1回「知財ビジネスマッチング交流会」も開催しました。



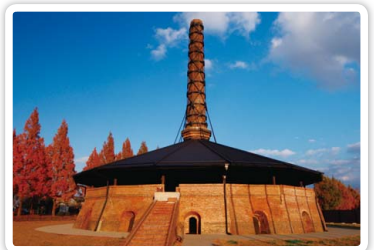
第2回地元のとっておき写真展

関東甲信越地区の信用金庫が推薦する地元の風景、名所・史跡、祭りなどの写真98点を展示した第2回「地元のとっておき写真展」が、一般社団法人関東信用金庫協会主催のもと、東京駅の「ギャラリー八重洲・東京」で9月12日～18日にかけて開催されました。

当金庫からは、葛飾北斎の画題にも取り上げられた足利市の「行道山浄因寺」と、国の重要文化財に指定されている野木町の「野木町煉瓦窯」の写真2点を展出了。来場者からは、「日本の魅力をあらためて感じることができた」などのコメントが数多く寄せられました。



行道山浄因寺



野木町煉瓦窯

明るい未来の実現に向けて、ライフプランの構築をお手伝いします

ライフプランとは、ご自身やご家族全員の人生設計です。

近年、低金利や少子高齢化、増税、医療費の負担増など、お金に関する状況はますます厳しくなっています。

そのため、結婚や子供の教育、マイホームや老後の生活など、明るい未来の実現に向けて、今からしっかりとしたマネープランの構築が求められます。

当金庫では、お客さま一人ひとりのライフステージに応じた商品・サービスを取り揃えています。お気軽に当金庫営業店またはローンプラザ・コンサルティングプラザにご相談ください。



取引先の支援事例

新ビジネスモデルで新規事業を開拓

新商品のひらめき

印刷業A社は、今後の印刷業界における市場縮小を見越して、新たなビジネスモデルを模索していました。その最中、A社長は自社でデザインした箱入りドーナツをお年賀用として配布したところ、お客さまから大変喜ばれ、商品化を望まれるほどの反響があったことで、食品ノベルティグッズの企画販売という新規事業にA社の活路を見出そうとしました。

A社長は以前から、現在経営している印刷会社とは別の新会社設立について当金庫に相談しており、今回の件をステップとして早速企画の実現に向けて当金庫に支援を要請しました。

当金庫の取り組み

創業補助金の申請支援を実施し、7～8回の打ち合わせの末、採択へとつなげました。また、A社の新規事業に賛同した洋菓子店を紹介したことで、フードプリンターを利用した名刺クッキーの作製も実現しました。

さらなる商品展開に向けて

現在A社長は、当金庫を通して栃木県産業振興センターから紹介された新たな販売パートナーと県内食品企業とともに、営業活動の強化と新商品の開発に取り組んでいます。また、ウェブを活用した販路拡大も検討しています。

サービスのご案内

職域サポートサービス「明日があるさ 第2弾」職域専用定期積金の取扱開始

当金庫は、お客さまへより良いサービスを提供するため「職域サポートサービス」を取り扱っています。

当サービスでは、当金庫と職域サポート契約を締結いただいた事業所にお勤めの皆さまへ、お使いみち自由の「職域サポートローン」の提供や、各種相談等を受け付けることで、日々の暮らしをサポートしています。

平成28年7月1日からは、店頭表示金利プラス0.1%上乗せの職域専用定期積金「明日があるさ 第2弾」職域専用定期積金の取り扱いも開始しています。



定期積金の商品概要

- お取り扱い期間：平成28年7月1日～平成29年6月30日
- 掛込金額：毎月10,000円以上
- 募集契約総額：6億円 ※但し、募集総額に達し次第終了
- 適用金利：店頭表示金利+0.1% (契約時に証書に表示する適用金利を満期日まで適用)
- 契約期間：5年間(60回)

店舗のご案内

(平成28年11月1日現在)

店名	住所	電話	平日ATM営業時間	店名	住所	電話	平日ATM営業時間
本店営業部	足利市井草町2407-1	0284 (21)8101	8:45～19:00	小金井支店	下野市川中子3328-153	0285 (44)5522	8:45～19:00
葉鹿支店	足利市葉鹿町1-24-4	0284 (62)0111	8:45～19:00	城南支店	小山市東城南5-6-11	0285 (27)4511	8:45～19:00
八幡支店	足利市八幡町519-6	0284 (71)1174	8:45～19:00	城東支店	小山市城東6-10-10	0285 (24)6001	8:45～19:00
福居支店	足利市福居町624-3	0284 (71)1351	8:45～19:00	粟宮支店	小山市大字粟宮746-2	0285 (21)3011	8:45～19:00
助戸支店	足利市芳町23-1	0284 (41)6121	8:45～19:00	石橋支店	下野市石橋235-5	0285 (53)1150	8:45～19:00
富田支店	足利市多田木町74-1	0284 (91)0429	8:45～19:00	栃木卸センター支店	栃木市樋ノ口町455-4	0282 (20)5551	8:45～19:00
南支店	足利市八幡町1-2-6	0284 (72)8311	8:45～19:00	ローンプラザ足利	足利市今福町341-11	0284 (21)8142	—
山前支店	足利市鹿島町1109-1	0284 (62)7111	8:45～19:00	ローンプラザ小山	小山市宮本町2-3-8	0285 (22)1512	—
北支店	足利市江川町1-17-15	0284 (44)1151	8:45～19:00	コンサルティングプラザ足利	足利市今福町341-11	0284 (21)1117	—
毛野支店	足利市八綱町485-1	0284 (43)1100	8:45～19:00	コンサルティングプラザ小山	小山市宮本町2-3-8	0285 (32)7103	—
邑楽支店	邑楽郡邑楽町大字新中野123-36	0276 (88)7751	8:45～19:00	今福出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～19:00
蕪川支店	太田市台之郷町1458-1	0276 (22)8181	8:45～19:00	宮本町出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～19:00
小俣支店	足利市小俣町501-5	0284 (64)1211	8:45～19:00	小山市役所出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～18:00
大泉支店	邑楽郡大泉町西小泉1-12-23	0276 (62)0121	8:45～19:00	小山駅ビル出張所	：現金自動預入支払機コーナー		7:00～21:00
小山営業部	小山市城山町1-3-27	0285 (23)2451	8:45～19:00	東間々田出張所	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～19:00
間々田支店	小山市大字間々田1179	0285 (45)1152	8:45～19:00	足利市役所第二共同出張所※	：現金自動支払機コーナー		9:00～18:00
駅東支店	小山市駅東通り2-38-3	0285 (24)4311	8:45～19:00	足利商工会議所共同出張所※	：現金自動支払機コーナー		9:00～18:00
野木支店	下都賀郡野木町大字丸林416-6	0280 (57)3411	8:45～19:00	県庁共同出張所※	：現金自動預入支払機コーナー		8:45～18:00

- 土・日・祝日のATM営業時間は原則として9:00～17:00となっています。
- ご利用日、時間によりATM利用手数料が掛かります。

※平日のみの営業となっています。

足利小山信用金庫の概要

(平成28年9月30日現在)

本店所在地	〒326-0811 栃木県足利市井草町2407-1	預金残高	2,954億円	お問い合わせ先	足利小山信用金庫 経営企画部
店舗数	24本支店8出張所 (うち共同出張所3)	貸出金残高	1,334億円		TEL:0284-21-8100 FAX:0284-21-0576
		出資金	10億93百万円	ホームページ	http://www.ashikagaoyamashinkin.co.jp/
		会員数	26,540名		<input type="text" value="足利小山"/> <input type="button" value="検索"/>
		常勤役員数	323名		

本資料に掲載されている平成27年9月期(末)および平成28年9月期(末)の計数につきましては、仮決算のため会計監査人の監査を受けておりません。また、掲載している金額は単位未満を切り捨てて表示しています。したがって項目ごとの合計の計数が一致していない場合があります。

発行：平成28年11月



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本誌は、FSC®認証紙を使用し、
環境に配慮した植物油インキを使用しています。